

IP電話普及推進センタ

-IPTPCでは、ビジュアルコミュニケーション(VC)の資格・研修を開始します- 2012年5月より、ビジュアルコミュニケーションアドバイザー試験を開始

業務効率化、コスト削減およびBCP(事業継続性計画)対策に効果のあるビデオ会議/Web会議に代表されるビジュアルコミュニケーション(VC)の基礎知識を習得して、顧客の課題ヒアリングおよび課題解決のための基礎提案が出来るようになります。認定資格の取得により、スキルアップができます。

ビジュアルコミュニケーション(VC)の有効性

遠隔地との会議において、ビデオ会議/Web会議を利用することで、会議参加者の移動時間や交通費の削減が可能となります。

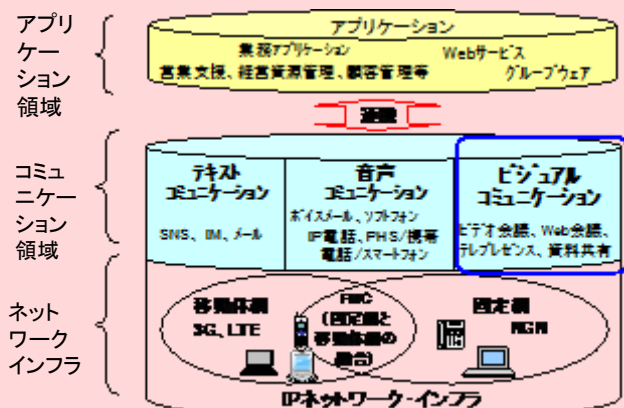
ビデオ会議/Web会議のプレゼンス状態を確認することで、在席状態が確認でき、無駄が省けコミュニケーションの効率化が図れます。

ビデオ会議/Web会議は遠隔地との会議目的以外、テレワーク、教育、セミナー、幹部講話、相談窓口、販売支援、遠隔診療支援等、様々な目的に利用できます。

IPTPC VCアドバイザー研修の特徴

1. VC、UCの特徴について分かり易く解説

- ・IPTPCが考えるVCは音声と画像と資料・データの共有
- ・VCを利用形態、実現形態、利用場所で分類して説明
- ・ビデオ会議、Web会議、テレプレゼンスの特徴を説明
- ・VCの活用領域と導入効果を具体例を交えて紹介
- ・UCの全体像の中のVC、テキストコミュニケーションおよび音声コミュニケーションの位置付けを説明



・UCについては、導入前と導入後の違いを分かり易く説明

スキルアップパスの一例

- ・VoIP資格者に対して映像系技術のスキルアップに有効
- ・映像系製品を扱う営業・SEの基礎提案力のスキルアップ

対象者

○営業・SEなど、ビデオ会議をはじめとするビジュアルコミュニケーションの紹介、ヒアリングや基礎提案を行う方

前提知識

○TCP/IPの基礎

2. 映像の基礎を分かり易く解説

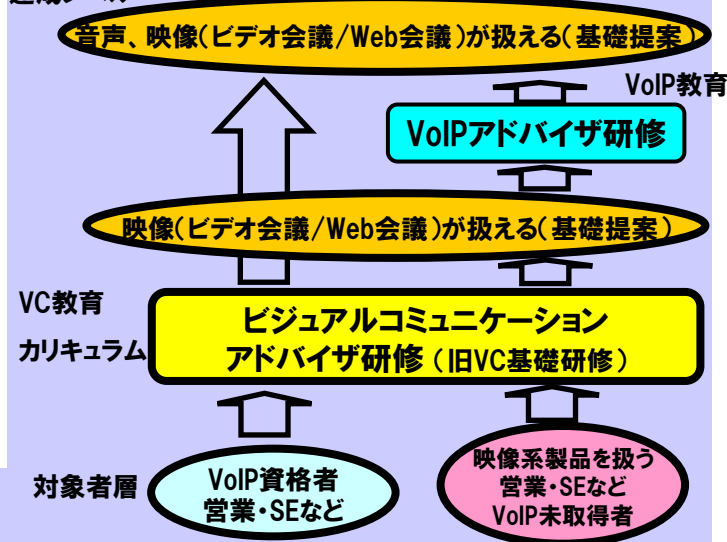
- ・画面解像度や映像コーデックの画質等、映像の基礎をビジュアルに把握できるように工夫をしています。
- ・映像特有技術をVoIP技術との対応や相違点を中心に分かり易く解説します。



3. ビデオ会議/Web会議の基礎を分かり易く解説

- ・呼制御プロトコル(H.323、SIP、HTTP/HTTPS、独自)
- ・コーデック(H.261、H.263、H.264/AVC、H.264/SVC)
- ・MCU(多地点制御装置)のアーキテクチャ、機能
- ・映像品質確保のためのネットワーク帯域の考え方

達成レベル



研修形態

○1日集合研修(10:00~17:00)

研修価格

○36,000円(税抜き)

～ IPTPC VCアドバイザー研修目次のご紹介 ～

1章 ビジュアルコミュニケーション(VC)の全体像

- 1-1. ビジュアルコミュニケーションの変遷
- 1-2. ビジュアルコミュニケーションの種類
- 1-3. ユニファイドコミュニケーションにおけるビジュアルコミュニケーション
- 1-4. 基本となるビデオ会議
- 1-5. 付録

2章 ビデオ会議システムの基礎知識

- 2-1. ビデオ会議システムの構成と機器
- 2-2. 呼制御
- 2-3. 映像・音声コーデック
- 2-4. 映像・音声伝送
- 2-5. データ共有
- 2-6. MCUの仕組み
- 2-7. ビデオ会議で利用するネットワーク
- 2-8. ネットワークの帯域・品質について
- 2-9. その他の技術
- 2-10. 付録

3章 導入事例

- 3-1. ビデオ会議端末とWeb(PC)端末の混在導入例
- 3-2. ビデオ会議端末とPC型多地点会議装置による大規模導入例
- 3-3. 全拠点Web(PC)端末を利用した導入例
- 3-4. Web会議端末のプレゼンス機能を利用した導入例
- 3-5. Web会議端末を利用した遠隔窓口相談システムの導入例
- 3-6. 多拠点を有する企業の社内研修や社内説明会での導入例
- 3-7. 会議予約機能(システム)と連携させた導入例

4章 提案指針

- 4-1. ビデオ会議システムの形態別提案のポイント
- 4-2. ビデオ会議システムの各種選択肢
- 4-3. ビデオ会議システムと他システムの連携
- 4-4. ビデオ会議システムのセールスの実践
- 4-5. ビデオ会議システム導入成功のポイント
- 4-6. 付録

～ IPTPC 資格体系のご紹介 ～

IPTPCは、VoIP認定技術者資格制度の見直しを行い、UC(ユニファイドコミュニケーション)の要素や通信分野の最新の技術動向を取り入れて、IPTPC認定技術者資格制度としました。



※ VoIPマスター及びVoIPコンストラクタは詳細な製品知識を要するベンダ個別の認定となります。

※2012年5月より、ビジュアルコミュニケーションアドバイザー認定試験を開始しました。無線LANデザイナー試験、セキュリティデザイナー試験も同時に開始。

ビジュアルコミュニケーション アドバイザー試験について

対象者

○営業・SEなど、ビデオ会議をはじめとするビジュアルコミュニケーションの紹介、ヒアリングや基礎提案を行う方

試験範囲

○ビジュアルコミュニケーションアドバイザー研修の範囲
(旧 ビジュアルコミュニケーション基礎研修)

試験形態

○CBT(コンピュータ試験) ジェイ・ジェイ・エス社

試験時間・合格基準

- 50分
- 100点満点で65点以上

試験価格

○20,000円(税抜き)

お申し込み

IP電話普及推進センタ 教育・資格制度
<http://certification.iptpc.com/>

お問い合わせ

IP電話普及推進センタ 教育・資格制度
Eメールアドレス: iptpc-edu@oki.com